

議会運営委員会協議題

日時：平成24年5月14日（月）

開会：午前10時00分

閉会：午前11時28分

場所：議会会議室

1. 議会運営に関する事項について

(1) 正副議長、議会選出監査委員について

【委員長】議長ポストについて会派の希望をお聞きます。

【真政会】議長候補に石川英之議員で希望します。

【委員長】その他の会派で議長ポストを希望される会派はありますか。

【委員長】副議長ポストについて、会派希望をお聞きます。

【至誠クラブ】副議長に中村宗雄議員でお願いします。

【委員長】その他の会派で副議長ポストを希望される会派はありますか。

【日本共産党】議論の素材としてのさせていただきますが、当会派が正副議長の候補者を出さないのは会派2名の議員で本会議、委員会での発言や討論その他のこともあり、今回は辞退し一致してやれる方が出てきた中で賛同していきたいと考えています。

【委員長】正副議長のポストに会派希望でダブリがありませんでしたので、選挙の方法について確認します。選挙の方法は指名推薦でよろしいか。

なお、所信表明をしない方は議長候補者になれないということから、無所属議員の希望等を考慮して明日の9時30分までを申し出の締め切りとさせていただきます、それがなければ自動的に指名推薦とします。

了承(全会一致)

【委員長】議会選出監査委員について、会派希望があればここで確認したいと思います。

【真政会】議会選出監査委員に渡辺昭司議員で、ぜひお願いをしたい。

【委員長】その他の会派からは希望がありませんので、16日正副議長選出後に渡辺昭司議員ということでお願いします。

了承(全会一致)

【委員長】(2)から(7)について会派割振りをします。休憩します。

《休憩》

(2) 常任委員会の構成について

(3) 議会運営委員会の構成について

(4) 政治倫理審査会の構成について

(5) 政策調査研究プロジェクトの構成について

(6) 市議会だより編集委員会の構成について

(7) 組合議会議員の交代について

【委員長】(2)から(7)については、休憩中の調整結果(別紙)のとおり。氏名については15日午前中に事務局へ報告する。

了承(全会一致)

2. 愛知県後期高齢者医療広域連合議会議員の選出について

【委員長】知多5市5町議会の申合せにより、今回は半田市、大府市、美浜町から議員を選出。新議長を候補者とし、推薦書は5月18日(金)までに全議員が提出する。

【日本共産党】基本的には全議員が推薦書を提出ということですが、規約上は議員定数の三分の一以上あればいいとのことから、私ども広域でやる事に異論を持っているので、議長が駄目という事ではなく仕組み上の問題から推薦していませんので理解をお願いします。

了承(全会一致)

3. 会派控室について

【委員長】真政会、創政会の控室について、会派のご意見ををお願いします。

【真政会】控室については、特に強い理由ではないですが、どちらかということであれば今のままで良いという答えを出しました。無所属議員に遠慮をしているわけではないが控室をなくしてまで別れなくてはいけないと思うので今のままでも構わない。ただ市民の目から見ても、ここで言われ分かれてもかまわないと思っている。

【創政会】真政会と一緒に考えて、それではどうしてもまずいということであれば異動もやむを得ないとの話ですが、出来れば現状でという希望です。

【委員長】この問題について2会派で話し合ってもらえばいいのか、この中で○は×を付ける話なのか先に決めなければいけないと思いますので、お互いが良ければいいのか議会全体として判断していくのか、その点についてご意見ををお願いします。

【公明党】前回の議運の話し合いから個別の部屋になるだろうと思っていたので意外な答えであった。前回の事があり今回があるので会派間の意思を尊重すべきではと感じます。

【創政会】代表の答えのとおり会派間の話と考えます。

【至誠クラブ】この問題については2会派が言われることでなく、半田市議会として言われることであって市民から言われて変える事ではなく、自分たちが会派とは議会とは何かを考えおのずと答えが出てくる話かなと思う。今日、わかりました離れますと言ってくれるのかと思っていた。自分たちが決めることだと思う。

【日本共産党】基本的には会派制は単純な問題ではなく、きちっと理屈があって会派をつくっていく前提がある。今回の経緯がよく分かっていないが、会派制の事だから会派の問題だと思っている。それぞれ会派がその結論出されたのならその結論を尊重するしかないかと思っている。

【志民ネット】基本的には会派の問題ではなく、議会として会派をどう考えているのかという話かと考える。会派が違うのに同じ部屋にいること、会派の問題としてどうするというところにも違和感はある。無所属の部屋を使い別になる事もあるのかと考える。

【委員長】多くの方は、今日分かれると言う事を期待していたようですが、つまるところ会派間で考えれば良いという結論であったと思います。この場で決を採る必要はないのかなと思いますが、前提を強制するのではなく大人なのですから、半田市議会がやっている事なので、その点は重々2会派の方は会派とは何か等考えていただければいいのかなと思います。

【日本共産党】会派とはなど議論は必要との前提に立って、市民がどう見るかは別の話で、いくら議会の問題だからと言って強制的にやる質のものはないし、当事者で決めるしかないと思う。

4. 不在届の様式変更について

別紙のとおり。

了承(全会一致)

5. 会期の見直しについて(要望)及び(回答)について

《事務局長資料説明》

【委員 長】この件について分けて考えなければいけないと思う。今回も含め答えがわかっていたことを、議会が議論し申し出たところ駄目であった事を議論するのではなく、今後このようにならないよう何故今回このようになったのかということ。会期の見直しが必要であると結論を出したので、今後どうしていくのか再発防止するためどうするのか分けて考えていくべきだと思います。何故このようになったのか概要で良いので事務局から説明してください。

【事務局 長】政プロの座長から1月末から2月にかけて、このような日程で当局側の方で出来るだろうかと、議長の命を受け作りました。特に6月定例会でいえば、6月29日までの会期予定を7月5日までにする。3月定例会が通常は2月22、23日から始まるものを、今回は1月29日から3月24、25日までに終わろうとする内容で、当局とのすり合わせをしております。結論から申しますと出来ないという事を即ご報告すればよかったものを事務局と当局部長とやり取りをやってきておりますが、水面下のやりとりの調整の中で市長、副市長に伝わったのが扱く日にちが過ぎてからという事もありました。調整がされたということで実際には政プロが進んできたと同っております。調整されたということは委員からすればこの予定を当局もこれでOKと理解されておりますが、確認のために案として出したものをやりとりした中で結果として、最初から出来ないということをもっと早く私の方から担当書記を通じて皆さんに伝えればよかったものが水面下の話でしたのできちっとした返事が言い伝えるのが出来なかった。私をもっと早く政プロの担当書記並びに委員の皆さん方に最初から難しいことを、はっきりお伝え出来なかったことが、今回このような事態に発展したと考えています。やりとりの中できちっと結論をもっと早く申し上げれなかったという事で大変ご迷惑をおかけしたと言う事でお詫び申し上げます。

《休憩》

【委員 長】来年度の議会運営委員会に、会期の見直しをきちんと精査し決定していただくことを申し送ることでよろしいか。

了承(全会一致)

6. その他

(1) 議会報告会アンケートの取りまとめについて

【委員 長】別紙のとおり。次の報告会のペースとして参考にしてほしい。

了承

(2) その他

【事務局】①市議会代表質問又は一般質問に対する答弁の検討結果について

平成23年9月、12月定例会での質問及びそれ以前で現在検討中のもので質問に対する答弁の検討結果が当局から報告がありました。図書コーナーに置きます。

②所信表明の会の座席について

議席順とします。

③臨時会の当局職員の欠席について

病院事務局長が病休のため欠席となり病院管理課長が代わりに座ります。

了承